



(2024~2025年度 国際ロータリー・テーマ)



「那珂湊反射炉跡」(ひたちなか市)

水戸市－台南市友好交流都市協定を結ぶ

阿部 歩 (原子力関連)

2024年11月22日に水戸市は、台湾・台南市と友好交流都市協定を結びました。何故、水戸市と台南市が協定を結んだのでしょうか。私も参画している水戸市ドッジボール協会も少なからず協定に繋がるお手伝いをしてきましたので、紹介したいと思います。

水戸市ドッジボール協会は10年程前から台南市と小学生のドッジボールを通じた交流を行ってきています。交流を始めたきっかけは、台南市に祭られている「飛虎將軍(ひこうしょうぐん)」が水戸市出身の方であることを知ったことから始まります。この方は、水戸市出身の旧海軍兵の杉浦茂峰さんという方で、太平洋戦争中の台湾本土で、ある出来事がありました。杉浦さんは米軍機迎撃のため台南の飛行場を飛び立ちましたが、機体に被弾し台南市街地に墜落するような状況になりました。杉浦さんは何とか機体を操縦し市街地を避け、郊外の畑に墜落して命を落としたそうです。当時この状況を目撃していた台南の方々が台南市を戦火から救ってくれたと

いう事で「飛虎將軍」として祭ることとなり、廟を台南市内に建立されたそうです。

「飛虎將軍」の杉浦さんの話しをきっかけに、水戸市ドッジボール協会では水戸市内のドッジボールチームに所属する小学生から成る台南市訪問団を募り、「飛虎將軍」の廟を訪問し、台南市の小学校チームとのドッジボールの交流試合や昼食会等を通じた交流を概ね隔年で継続してきました。

近年では、台南市から小学生のドッジボールチームが来日し、水戸市のドッジボール大会に参加する様な状況にもなり、お互いの人・土地・文化に触れるような環境になり、このような活動も今回の水戸市と台南市の協定締結に繋がったと考えています。

今回、水戸市と台南市が結んだ協定には、「文化や経済、スポーツなどで交流を進め、相互の地域発展を目指す」という目的があると聞いています。子供たちのドッジボールの交流等を通して、異国文化に触れ、将来の地域発展への貢献に繋がればと期待しています。

No. 19 2024・12・17

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
ホテルテラス ザ ガーデン水戸

■事務所

■会長 櫻場 誠二 ■幹事 佐藤平八郎

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

常磐大学人間科学部現代社会学科2年 若菜 結羽 さん



この度は水戸ロータリークラブ奨学金を頂き誠にありがとうございました。奨学金を大学の勉強をより充実したものにするために大学の学費に充てさせていただきたいと考えています。

さて少子高齢化がより一層進む社会の中で、子育て世代への支援や、お年寄りの福祉や介護に関する話題が絶えません。若い世代を支援するか、高齢者を支援するか、これらを巡って対立が起きることさえあります。このような現代社会で、私の夢は「子どもとお年寄りがともに安心して暮らせる社会を創る」ことです。私がこの夢を抱くようになった理由を伝えるために、私の家族について話します。

私は、6人兄弟の長女として生まれ、両親と共に8人で暮らしています。兄2人が専門学校に進学する中で経済的に余裕がないことを私は感じていたので、高校卒業後は就職を考えていました。しかし、両親や先生に大学進学を勧められて進学することを決めました。

その時の決意は、「私と同じように兄弟が多い家庭やひとり親家庭など経済的に苦しい家庭を支援したい」ということでした。これからの社会や福祉について深く学ぶため、常磐大学人間科学部現代社会学科を選びました。

現在私は8人で生活した家を一時的に離れ、近くの祖母の家で生活をしています。少し前に祖母が骨折をしてしまい、家事などの身の回りのことを一人でこなすことが大変になってしまいました。そこで、私が同居をして、祖母の家で家事を手伝っています。祖母と一緒に暮らす時間は短いのですが、同居する中で「高齢者が安心して生活できるような支援をしたい」という気持ちが芽生えました。

2年生になった今、大学では今後、家族社会学や高齢者福祉について専攻することを考えています。また、卒業後には福祉関係の仕事に就

き、経験を積みたいです。どのような形で自分の夢を実現させるのか模索中ですが、これからも様々な経験を積み、学び続け、子どもとお年寄りが安心して暮らせる社会を創る仕事に携わりたいと思います。

常磐大学健康栄養学科1年 山口 彩華 さん



この度は水戸ロータリークラブ様より奨学金のご支援を頂きまして、誠にありがとうございました。皆様方からのご支援のおかげで、アルバイトを減らし、学業に励むことが出来ています。

さて私の将来の夢は、管理栄養士になることです。母や親戚のほとんどが飲食関係の仕事に就いていたことで、幼い頃から飲食に関わる仕事に興味を持っていました。その中で、野菜の栄養価や食品表示を見て面白いと感じたこと、また高校生の時に実際に病院で働く管理栄養士の方の講義を聞いたことで、私は管理栄養士を目指すようになりました。

大学で学び始めた今、意外と勘違いされている食事の摂り方や健康について誤った知識が多いことを知りました。例えば、本来「ベジファースト」とは、「野菜だけを食べて10分休んだ後に米だけを食べる」という特定の条件下での食事の方法を研究することを意味していました。しかし、段々と「食事の際野菜を最初に食べれば太らない」と簡略化されて広まってしまいました。このように、現代では間違った解釈や不確定な情報も簡単に広まってしまいます。人々の健康への関心が高まっている近年は、特に、より正しい食事や栄養の知識の提供が必要だと感じます。

管理栄養士は病院、企業、自治体などあらゆる場所で一人一人に合わせた栄養・食事指導や栄養相談を通して活躍しています。私も正しい知識と能力を身につけた管理栄養士となり、水戸市で就職し、人々の健康増進に貢献していけ

るよう励みたいと思います。まずは大学在学中に様々な経験をして視野を広げ、情報の取捨選択能力を身につけるためにも、活発に行われている地域イベントやプロジェクトに参加していきたいと考えています。

常磐大学健康栄養学科が関わるものだけでも

イベント出展や企業とのコラボ商品開発、いばらき地魚プロジェクトなど多岐に渡っています。3年生、4年生で参加するゼミナールではこのような常磐大学と地域の繋がりに自分も積極的に参加して視野を広げ、活気あるまちづくりのために協力したいと考えています。

例会報告

12月第3例会

司会 阿部(英)委員

◇ ゲスト紹介

水戸ロータリークラブ創立70周年記念奨学生

常磐大学人間科学部現代社会学科

2年 若菜 結羽 さん

常磐大学人間科学部健康栄養学科

1年 山口 彩華 さん

◇ マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン伝達

清水洋一会員にはマルチプル・ポール・ハリス・フェローピン(第2回)が後日手渡されます。

◇ ポール・ハリス・フェロー認証状及びピン伝達

櫻場会長より、荒川 繁美会員にはポール・ハリス・フェロー認証状及びピンが手渡されました。畠山 佳樹会員には後日手渡されます。

◇ 年次総会

①12月10日例会において次年度役員・理事候補者名を公表致しました。水戸RC細則第3条第1節に基づき、本日の年次総会にて会員の皆様にお諮り申し上げます。

2025~2026年度

水戸ロータリークラブ役員・理事(案)

役員 会長 成田 浩明

(前年度年次総会にて承認)

次々年度会長 荻原 武

副会長 二川 泰久

幹事 荒川 繁美

会計 小野瀬貴久

直前会長 櫻場 誠二

(定款により役員に定められている)

理事 職業奉仕委員長 高尾 哲也

社会奉仕委員長 関 康彦

青少年奉仕委員長 林 正太郎

国際奉仕委員長 岩間 智也

ロータリー財団委員長 富田 敬子

米山奨学委員長 工藤 勝則

サポート委員長 安 隆之

プログラム委員長 海野 勝人

親睦活動委員長 田所 久嗣

ニコニコBOX委員長 畠山 佳樹

全会員異議なく、拍手をもらって、ご承認いただきました。

②会計の小野瀬会員より、今年度の収入と支出を含む中間報告がなされました。

◇ 会長の時間

櫻場会長

私の年度になってから、例会当日のお誕生日の方をご紹介させていただいていますが意外に多く、本日は首藤会員がお誕生日となっております。おめでとうございます。

さて先週の例会で、米山奨学金の寄付額が水戸RCは1億1000万円を超えたというご報告をさせていただきました。調べてみると第2820地区内で一番多いのは、土浦RCだそうで昔から活発に米山奨学寄付を頑張っているとのことで1億3400万円だそうです。水戸RCは土浦RCに次いで地区の中では2位ということになります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

◇ 出席報告

北島委員

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
126名	76名	50名	62.81%

前週訂正出席率 73.77%

◇ 会員メイクアップ

12/7 水戸RAC・水城高校IAC合同例会
横須賀 靖、篠田 吉孝、高貫 修
山口 晃平、林 正太郎
12/16 北海道2500REC 豊崎 一彦

◇ にこにこBOX

沼田(元)副委員長
横須賀(満)会員……年末に付き。
石井(隆)会員……地区大会表彰を受けました。
有難うございました。
豊崎(繁)会員……風邪っぴきが増えています。
気合を入れて楽しく過ごしましょう。
富田会員……奨学金ありがとうございます。本
日卓話よろしくお願ひします。
笹島会員……今年もお世話になりました。
阿部(英)会員……本日は司会よろしくお願ひ
いたします。

本日の合計	6件	40,000円
-------	----	---------

◇ 財団BOX

横須賀満夫会員……財団の友献金(ポリオプラス)
(第8回) \$100 15,000円(累計 \$6,800)
後藤 直樹会員……財団の友献金
(第2回) \$100 15,000円(累計 \$4,200)
増山 英和会員……財団の友献金
(第6回) \$100 15,000円(累計 \$3,600)
櫻場 誠二会員……財団の友献金
(第10回) \$100 15,000円(累計 \$3,000)
横須賀良一会員……財団の友献金
(第5回) \$100 15,000円(累計 \$2,500)
和田幾久郎会員……財団の友献金
(第5回) \$100 15,000円(累計 \$1,500)
工藤 勝則会員……財団の友献金
(第1回) \$100 15,000円(累計 \$1,100)

この計	7件	105,000円
-----	----	----------

◇ 米山BOX

増山 英和会員……米山功労者献金
(第6回) 10,000円(累計 360,000円)
後藤 直樹会員……米山功労者献金
(第2回) 10,000円(累計 320,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

佐藤幹事

1. RI第2820地区新会員オリエンテーション
が開催されます。

と き 2025年1月19日(日)

登録 12:30

会議 13:00~16:30

ところ 私立リリーベール小学校

水戸市藤が原3-1117-1288

TEL 222-9090

出席者 林 正太郎 会員、関 康彦 会員、
大貫 裕治 会員(3名)

内 容 ディスカッション、ワークショップ
等参加型オリエンテーション

持参品 筆記用具、名刺(お仕事の名刺)

2. 次年度理事会が開催されました。

と き 12月17日(火) 13:40

ところ 例会場

議 題 1) 次年度会場監督の選出について



週報担当 荒川 繁美 委員長

例 会 予 告

12月31日(火)
— 定款第7条第1節により休会 —

2025年
1月7日(火)
卓話「職業奉仕活動について」
林 正太郎 職業奉仕委員長

1月14日(火)
— 定款第7条第1節により休会 —

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……